

湖畔の風

★ 令和7年度 一会長あいさつ

日ごとに暖かさの増す今日この頃ですが、皆様におかれましては忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。

昨年度の当会議の活動につきましては地域の皆様方の暖かいご指導ご助言を賜わり各種事業の充実に努めることが出来たことを心から感謝申し上げます。当会議は平成19年に設立されてから19年目を迎えようとしております。皆様のご支援・ご協力をいただき、地域の課題は地域で解決する方針のもとに生活環境の整備など、市から交付金をうけ、取り組んでいるところでありますが、当会議だけでは解決できない田瀬地域の大きな問題があります。

それは人口減少、少子高齢化です。田瀬地域の昭和38年の人口は1,437人であったのが令和7年3月末現在では377人となり、1,060人(73.8%)も減少しております。

全国的にも人口減少は課題となっていますが、田瀬地域は他に例のない程の著しい減少であります。新年度に相応しくない挨拶となり大変申し訳なく思いますが、当会議で解決できる課題でもなく、まず地域の皆様に実態を報告し共有していただき、これからの住みよい田瀬地域にするためどうすれば良いのか、皆様の知恵と工夫をお借りしながら取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

田瀬地域コミュニティ会議
会長 菅原 勇一

★ 令和7年度総会開催

4月19日(土)振興センターにおいて、令和7年度田瀬地域コミュニティ会議総会が開催されました。来賓として東和総合支所長代理(地域振興課長)伊藤潤氏、花巻市議会 内館桂議員のご出席をいただき、ご祝辞をいただきました。

代議員、役員合わせて20名の出席により、令和6年度事業実績報告及び収支決算・令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について審議され、それぞれ原案のとおり承認、決定をいただきました。なお、令和7年度の事業計画の概要は次のとおりとなっております。

部 会	事 業 概 要	予 算 額
総務企画部	・地域づくり活動(自治会活動保障 ・先進地視察研修ほか)	618
生活環境部	・自家水道の水質検査助成 ・ごみ収集カレンダー全戸配布・資源ごみ運搬助成 ・第12回田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会 ・スマホ講習会開催	552
保健福祉部	・介護教室開催 ・マジック教室開催 ・紙おむつ支給支援 ・健康教室開催 ・健康福祉視察研修	340
産業振興部	・みのりまつり開催 ・アヤメ移植管理 ・ミニトマト苗購入助成 ・新規作目導入視察研修	710
建設部	・小倉地区景観整備 ・中通地区景観整備 ・白土地区景観整備 ・石彫刻物設置支援 ・県道除草作業事務手続き支援	350
防災部	・ヨルピカ反射のぼり旗購入助成 ・視認性レインスーツ購入助成 ・AEDパット交換	574
教育振興部	・生涯学習推進事業 ・砥森山登山道整備 ・田瀬湖さわやかウォーキング開催	350
事務費	・事務局運営費	926
合 計		4,420

★ 第12回田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会

4月20日(日)8時30分より東和 B&G 海洋センターをメイン会場として「田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会」が開催されました。参加人数は92名 うち田瀬地区の方は34名(消防団、スタッフ含む)。



例年通り、海洋センターを中心に田瀬ダム管理支所方面と遠野市大高瀬(柏木平)付近に分かれてのゴミを拾いました。いつもの年より、タイヤなどの大きなゴミは少なかったですが、年々ゴミが小さくなってきて、拾いずらくなってきています。全て拾いきることはできませんが、少しずつでも減らしていくため来年も続けていきますので、田瀬地区のみなさまもご協力をお願いいたします。

ゴミを拾った後は海洋センターに戻り、ごみ川柳大会が開催され、入選者には各団体より記念品が贈られました。入選された方は次のとおりです。(選者・遠野川柳会)



今年も消防団の協力により、たくさんのごみを拾いました



大高瀬は足場も悪く、勾配のきつい斜面もあるのでたいへんです

ごみ川柳 入選作品



今年は女性部の協力によりおいしい豚汁のサービスがありました



田瀬振興公社A賞

懐かしむ間も無く拾う古き瓶

(小松 航)

田瀬振興公社B賞

灰色の空の気持ちで拾うゴミ

(朝倉 正博)

B&G東和海洋センターA賞

減らぬゴミ拾う勇者のあたたかさ

(朝倉 盛夫)

猿ヶ石川漁業協同組合賞

みな拾うマイクログミになるまえに

(小松 睦男)

上猿ヶ石川漁業協同組合賞

ごみひろう目には気になるコシアブラ

(小松 光海)

遠野風の丘賞

なぜ捨てる気持ちわからずゴミ拾う

(曾我 邦夫)

たかむろ水光園A賞

初参加ゴミの多さに腰引ける

(阿部 美香)

たかむろ水光園B賞

自然保護声に出すよりまず実行

(佐々木 洋平)

たかむろ水光園C賞

斜面からゴミと一緒に欠け落ちる

(小野 梓)

森田建設賞

田瀬湖からいつかなくなれゴミの山

(桑原 友康)

柏木平レイクリゾート賞

大好きな猿ヶ石川ゴミ減った

(及川 理)

岩手南部森林管理署遠野支署賞A賞

豚汁と聞いてやる気が満ちた朝

(石垣 光)

岩手南部森林管理署遠野支署賞B賞

かいた汗ダムも喜びこころよし

(薄衣 忠孝)

田瀬ダムビジョン賞

もどりたいゴミも私も10年前

(菅原 政二)

特別賞

きれいにする気持ちの良さは行事一

(菅谷 匠)

《躍動した子ども達 ⑦》

今回より5回に分けて「欽ちゃんの仮装大賞」に出場した子ども達のお話です。当時の保護者のご協力と執筆による文章です。

平成10年(1998)5月第54回「欽ちゃんの仮装大賞」に出場

合格・演技賞入賞の快挙

第1回 「出てみたいよね」のつぶやきから始まった

平成9年12月、田瀬小学校5・6年の複式クラスでは日本テレビの人気番組、「欽ちゃんの仮装大賞」の話題で盛り上がっていた。年に2回、1月と5月に特別枠で放送されていた。この時期テレビではすでに正月特番の番組宣伝が、連日放映されていた。

「出てみたいよね」

一人のつぶやきに誰しもがうなずいた。

「みんなで出たいよね」

このころの「仮装大賞」は、小学生のクラス全員が団体出場して話題をさらうことも多かったのだ。

明けて平成10年1月、「仮装大賞」の番組の終わりのテレビ画面には、次回54回(5月)の出場者募集の要項が大字しになっていた。児童の一人が、すぐに申し込みの電話をかけた。

しばらくして、日本テレビから応募要項が送られてきた。教室内で書類を見せられた担任の田口和穂教諭は、正直驚いた。この子供たちは本気なのかなと、困惑もした。しかし、これは担任にとっても良いチャンスなのかもしれないと思い直した。5年生が2人(菅原政徳、多田若菜)、6年生が6人(伊藤裕也、内館大輝、佐藤翔太、星健太、菊池陽香、多田茉莉花)計8名だけのクラス、担任の目が届きやすいメリットはあったが、保育所の頃からの人間関係が固定化していて、複式・少人数クラス運営の難しさを感じていたところでもあったからだ。

クラス全員が「欽ちゃんの仮装大賞」に出場するという、広い世界の大きな目標に視点を定め、気持ちを統一して努力する行程は、普段の学校教育では得られないものだ。

挑戦してみよう、田口教諭は決意した。ホームルームではさっそく仮装大賞のテーマを何にするかが話し合われた。第一段階の書類選考では、出場する際の演技のアイデアをイラストや文章に記して送らなければならない。出るなら田瀬らしいテーマにと、話はまとまった。

平成5年にヨットハーバーが完成し、波の立ちにくい穏やかな湖面には、二千メートルのボート競技用コースが整備されて、翌年の平成11年岩手インターハイの会場にも決定していた。

「よし、田瀬湖での『ボート練習』に決定だ」

田口教諭はここから児童8人を演技させるアイデアをまとめた。ボート練習の風景を横からの視点(4人)で表現した後、田瀬大橋を過ぎたときに画面が橋上からの視点(40人)に切り替わる。上からの視点では、4人の両腕を対のオールに見立てることでボートの動きを表現するというものだった。なんとか書類選考だけでも通るといいな、田口教諭は念じながらポストに投函した。

2月、児童たちの熱い願いはかない、書類選考通過の連絡が来た。3月上旬、仙台・宮城テレビで行われる東北予選に出場できる13組の中に選ばれたのだった。

翌日からの放課後の時間、体育館での練習が始まった。田口教諭の妻で谷内小学校に勤務していたあけみ教諭も、仕事が終わ次第田瀬小に指導応援に駆けつけてくれた。保護者達も夕方には体育館に顔を出すようになり、小道具や背景の作成を手伝った。予選参加への準備は着々と進んだ。

行くぞ、いざ、宮城テレビだ！ 〈次回につづく〉

欽ちゃんの仮装大賞・合格して欽ちゃんのインタビューを受ける



お知らせ！

田瀬地域資源回収推進協議会により、令和7年度第1回の資源ごみ搬送が4月8日行われました。

天気予報が外れて小雨の中、白土、中通、小倉の順に資源ゴミをトラック3台に積み込み、今回より(株)今弘商店に搬送しました。

資源ゴミの量は下記の通りです。

- ・新聞500kg ・段ボール540kg ・雑誌、雑紙1,163kg
- ・スチール缶45kg ・アルミ缶162kg ビン類41本 他



田瀬地域資源回収推進協議会

次回は8月5日(火)を予定しております。

資源ごみを出すときの注意

- ※ 紙類を縛る時は紙ひもをお願いします。(麻ひも、ビニールひもはダメ)
- ※ 缶類、ビン類は洗って分別をお願いいたします。
 - ・ 回収出来るピンはビールびん、一升びん茶と緑

5月の行事予定

- ・各専門部会

6月の行事予定

- ・各専門部会
- ・東和地区教育振興運動実践協議会田瀬支部総会
- ・田瀬地域生涯学習推進委員会

都合により変更になることもあります
のでご了承ください。

編集後記

例年になく美しく咲いた桜も散り、動植物も活発に動き始める季節となりました。当会議の令和7年度総会も無事終了し、本格的に7年度事業が開始されました。今年度も田瀬地区の皆様のご協力ご参加をよろしくお願いいたします。



田瀬地区の人口

(令和7年3月末現在)

行政区	世帯数	人数			比較 (2月末)
		男	女	計	
田瀬第1	67	77	88	165	一人増
田瀬第2	28	33	30	63	一人減
田瀬第3	70	69	80	149	二人減
計	165	179	198	377	二人減

花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで